

日本パペットセラピー学会 第13回大会プレセミナー

パペットは・・・

「わたし」と「あなた」を
つないでくれる。

パペットは・・・

「わたし」と「外の世界」を
つないでくれる。

大切な存在！



パペットを生き生きと動かし、対話するための基本的な技術
について、仲間と一緒に学びましょう。

パペットセラピー入門

～パペットの扱い方～

2019年10月19日（土）
14:00～17:00

会場 相模女子大学（神奈川県相模原市南区文京2-1-1）
夢をかなえるセンター4階「ガーデンホール」
参加費 大会参加者は無料
プレセミナーのみの参加者は3,000円（当日支払い）



講師・腹話術師アンディ
安藤倫子（あんどうともこ）

日本腹話術師協会理事
同協会公認インストラクター。
日本パペットセラピー学会会員。
玉川大学でドラマ教育を学ぶ。
市民劇団員、学童保育指導員、
発達支援施設保育士などの経験
を活かし、腹話術で楽しく社会
貢献する人材育成に励む。



予約制です

事前登録になりますので、お申し込みは
JPTA大会事務局まで早めをお願いします。

多くの方の参加をお待ちしています。

主宰：日本パペットセラピー学会

企画：千葉俊一（日本パペットセラピー学会理事）

プレセミナーの主な内容

講師の演技を観ていただいた後、理論の解説とグループに分かれての基本練習をします。
そして、簡単な腹話術台本で練習、発表をします。

対象者

- ・パペット操作の未経験者および初心者
- ・現場でパペットセラピーを実践していて、
腹話術テクニックの基本を学びたい方

人数 40人（定員になり次第、締め切ります）

各自持参する物： 筆記用具

パペット1体。（口の開閉ができ、
発話させる機能がある物。大きさ自由）

※パペットが無い方はこちらで貸し出し用パペットを用意します。

講師(アンディ)より

数年前、顔に引っかき傷を作りながら療育の現場で奮闘していた私を助けてくれたのは、手作りの青いトリ「キョロちゃん」でした。青が好きな「その子」と楽しく遊びたくて、余り布で作った、ずんぐりむっくりのペンギンみたいなパペットでした。キョロちゃんは素晴らしいチカラを発揮してくれて、今でも私の、子供向け腹話術ショーの重要キャストの1人です。

確かにパペットにはコミュニケーションを助けるチカラがあります。しかしそのチカラを意図的に引き出すためには、パペットを生き物に見えるように扱う技術が必要です。

今回のプレセミナーでは、その技術を身につけるために理解しておくべき理論解説と、基本練習を中心に展開します。パペットセラピーの実践に役立つような体験を目指します。

